

令和4年度
弘前大学入学式



国立大学法人弘前大学



HIROSAKI
UNIVERSITY

令和4年度

弘前大学入学式次第

日 時 令和4年4月5日(火)

第1部 人文社会科学部・教育学部・農学生命科学部
(新入生入場開始 10時45分から)

11時15分～11時35分

第2部 医学部・理工学部

(新入生入場開始 12時00分から)

12時30分～12時50分

1 開 式 の 辞

1 入 学 許 可

1 学 長 告 辞

1 学 生 宣 誓

1 閉 式 の 辞



学長 あいさつ

弘前大学長

福田 眞作

2年にもおよぶコロナ禍の苦難を乗り越えて今日の日を迎えた新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。

いよいよ今日から、皆さんが夢にみた大学生活が、ここ弘前大学で始まります。主体的な学びはもとより、キャンパス内外での活動(サークル、アルバイト、ボランティア、国内外留学など)など、大学生にしかできない様々なことに積極的に挑戦してください。皆さんがこれから「学ぶ街」弘前市は、弘前藩の城下町として栄えた歴史ある場所であり、文化の薫り高い観光スポットがたくさん残っています。また、四季折々に全国的に有名なイベントが催されるなど「暮らす街」としても魅力的であり、きっと皆さんの学生生活を豊かなものにしてくれるはずです。

新型コロナウイルスなどの新興感染症や地球温暖化をはじめ、世界全体が様々な課題に直面しています。予測が困難な未来社会を逞しく生き抜くことができる人材に成長できるよう、そして学生生活が実り多く充実したものになるよう、私たち教職員が全面的に皆さんを支援してまいります。



人文社会科学部長 飯島 裕胤

入学おめでとうございます。人文社会科学部は、多様な学問分野から人間と社会を理解する文系総合学部です。ここでの学びを役立てて、国際協調や環境共生、豊かな人間社会のための ICT 活用など、現代の課題に取り組んでほしいと考えています。大学生らしい大きな課題・目標をぜひ自分で立て、じっくりと調べ、考えてください。4年間の皆さんの健闘を祈ります。



教育学部長 福島 裕敏

ご入学おめでとうございます。教育は、人が生まれ出た環境から様々なことながらを吸収・代謝し、自分のものにして成長していくことを助ける営みです。この他者の成長を支える営みには、その複雑性・不確実性ゆえの困難が伴います。大学生活を通じて、新たな自分・他者・社会と出会い、この困難に向き合う自律性・協働性・創造性を培ってほしいと思います。



医学部長 廣田 和美

学生の皆様並びに御家族の皆様にも、心より祝意を表します。コロナ禍にあり大変な御苦勞があったとお察し申し上げます。当医学部は、1944年青森医専として開校された東北で二番目に古い医学部です。弘前は四季折々祭りがあり、一年を通して自然を楽しめます。コロナ禍終息後に、是非お楽しみ下さい。医学部に愛着と誇りを持って、勉学、課外活動に勤しんで下さい。



工学部長 岡崎 雅明

入学おめでとうございます。新たな環境に身を置くこととなり、不安に感じている方がいるかもしれません。不安に感じるということは、新しいことに挑戦していく原動力になります。皆さんにはこれから、ゼロからイチを生み出す創造性、粘り強く考え抜く地頭の強さが求められます。是非、理工学分野において、能動的に学修に取り組み、自分独自の科学の世界を創造して行ってください。



農学生命科学部長 東 信行

ご入学おめでとうございます。コロナ禍で大変な高校時代を過ごされた方が多いと思います。弘前は学ぶことに加え、様々な活動を通して新しい友人を作るのにも適した環境です。これからの数年間をどのように過ごすかが、皆さんの将来を決めてゆきます。思い切り楽しむことと、自分の限界を伸ばすことを意識して過ごされることをおすすめします。

弘前大学学生歌

井上 豊 作詞
前田 卓央 作曲

一、道遠く 極まるところ

雪とけて 霞む山なみ

花ひらく 古城のさくら

緑こき 津軽のひろ野

行く水も 音さわやかに

若人の 心ぞ清き

こぞりたたえん 青春の日を

こぞりたたえん 青春の日を

二、星光り 月明らかに

秋たけて もみじ血にもゆ

学びやも 雪に埋れ

おのがじし 思いは深く

世のうつつ きびしけれども

若人の 望みは高し

ともにうたわん 弘大の意気

ともにうたわん 弘大の意気



【弘前大学徽章について】



青森県の津軽地方を支配した大名「津軽氏」は、家紋として「津軽牡丹」を用いていました。

その弘前城下にある弘前大学の徽章は、「牡丹」の花がモチーフとされています。